

形式：対面セミナー

補足：配信はありません。会場にお越しの上、ご受講ください（会場が未定の場合は、お手数ですが、Web ページでご確認ください）

ジャンル：知財

講習会コード： t d s 2 0 2 4 0 5 2 3 k 1

知財担当者が知財（戦略）の成果報告を求められる機会が増えています。そこで、経営層、事業部門、研究開発部門など関係部署に知財（戦略）を説明する際どのような工夫をされているのか、知財評価や知財活動体制など、企業3社に取り組みをご紹介します。

## メーカー3社が語る 知財（戦略）レビューの実際

- 日程 2024年5月23日（木）13:30~16:50
- 受講料 1名 **36,300円**（税込/テキスト付） ※3/23（土）までにお申込の場合、**29,040円（2割引）**となります
- 会場 東京 ※都内中心部で調整中。詳細は Web ページをご覧ください
- 備考 各部終了時に質疑応答・名刺交換ができます

### 第1部 ダイセルにおける「Proactive IP」知財活動～IPLを羅針盤に～ [13:30 - 14:30]

1. Proactive IP について
2. 知的財産活動チームについて
3. 経営層、事業部門、研究開発部門とのコミュニケーション、評価について

<要旨>

ダイセル知的財産センターでは、「Proactive IP」というスローガンを掲げ、知的財産活動に取り組んでいます。また、2019年にIPランドスケープ（IPL）専門チームを設け、IPLを「経営・事業・研究への羅針盤」と称して活動し経営層とのコミュニケーションにも役立てています。

講師：中島 洋介氏

株式会社ダイセル 知的財産センター 主任

<略歴>

・2010年～2015年 総合化学メーカーにて、LIB材料の知財業務を行う。  
・2015年に株式会社ダイセルに入社、知的財産センターに所属し、材料、構造、光学関連の知財業務を行う。全社の特許技術内容の共有会運営や活用特許の発掘などにも取り組んできました。

### 第2部 会社を元気づける知財活動～明治における知財改革～ [14:40 - 15:40]

1. 研究者に訴え続けてきたこと
2. 特許の本質を経営トップに理解してもらう
3. 事業視点での特許活動をスタート
4. 知財情報の開示～知財を通して消費者に届ける企業価値～
5. 目指すところは知財の「エクセレントカンパニー」

<要旨>

BtoC 製品における知財の特徴も鑑みながら、どのように知財を事業、経営に生かす方向に転回してきたか、またそれをどう評価・報告することで経営陣に知財に対する認識の変革を迫ったか、最新のコーポレートガバナンスコード改訂への対応についても紹介する。

講師：坂元 孝至氏

明治ホールディングス株式会社 エグゼクティブフェロー  
知財戦略部 部長

<略歴>

・旭化成工業株式会社（現、旭化成株式会社）にて、知財全般および医薬フィールド事業開発に従事。その間、米特許法律事務所駐在（1990-93年）。  
・2019年に株式会社明治に入社し、知財戦略部部長に就任。2023年4月より現職。医薬品事業を含めたグループ全体の知財活動を総括。食品に関わる発明の受賞はきわめて珍しい『全国発明表彰』受賞に貢献。

### 第3部 経営と知財をつなげる道筋 [15:50 - 16:50]

1. 知財担当は経営を知らない
  - ・ある経営会議での成果報告について
  - ・経営者の関心事項
  - ・投資の判断
  - ・知財から本来聞きたいはずの話
2. 事業のための知財
  - ・知財部門が果たすべき役割
  - ・「戦略」の誤解
  - ・知財戦略とは何か
  - ・戦略説明のポイント
3. 戦略の実行と実現
  - ・事業部門への知財戦略理解の促進
  - ・後づけの論理から脱却する
  - ・結果にコミットする

<要旨>

経営者の目線から紐解いて、知財部門が本来果たすべき役割を再確認しながら、所管部門としての説明責任を尽し、経営と知財をつなぐ道筋を示します。

講師：小嶋 輝人氏

知財戦略ラボラトリー 代表

元セイコーエプソン株式会社 知的財産本部 特許技術部長

<略歴>

・湯浅電池（株）（現 GS ユアサ）にてプラント設計等、クリエートメディック（株）で商品開発に従事。  
・1998年 セイコーエプソン（株）に入社。知財部門にてインクジェットプリンター、プロジェクターからロボット、デバイスまで広範囲の出願・権利化活動、米国訴訟、知財戦略に関与。2017年より知財戦略推進の中心的役割を担った。その後、事業部に移籍してプロジェクター事業の事業戦略推進業務に従事。  
・2023年11月に定年退職後も同社事業戦略推進のため残留。その傍ら、知財戦略ラボラトリーを立ち上げ、フーランズとしての活動も開始した。

# <お申込要項>



下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

03-6261-7924

申込講座	2024/5/23 メーカー3社が語る知財（戦略）レビューの実際		
会社名※			
所在地※ <small>（請求書等の送付先）</small>	〒		
参加者①	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>		
参加者②	氏名※		TEL※
	所属※		FAX
	Email※		@
会員登録	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>		
支払方法※	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
支払予定日※	<input type="checkbox"/> [ ]月 [ ]日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
備考※			

## お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： <a href="mailto:entry@tech-d.jp">entry@tech-d.jp</a> メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	<a href="https://tech-d.jp/">https://tech-d.jp/</a> の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

### <注意>

① お申込後 1週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の7日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

## お支払について

### <期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

### <方法>

①銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

②クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

### 【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普）0973522
名義	株式会社テックデザイン

主催 申込・問合せ先	名称	株式会社テックデザイン（ <a href="http://www.tech-d.jp/">http://www.tech-d.jp/</a> ）		
	住所	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5階		
	電話	03-6261-7920	FAX	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		